

2026年2月17日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

尿路感染症由来 DIC に対するリコモジュリン投与における腎機能・投与量と安全性（重大出血）の検討（単施設後ろ向きコホート）

2. 研究責任者

海南病院薬剤部 鈴木 大介

3. 研究の概要

尿路感染症由来の DIC に対してリコモジュリンが投与された症例を対象に投与開始日（Day1）の腎機能（eGFR）と体重補正投与量（U/kg）の分布を記述することで、実臨床における用量選択の実態を明らかにし、安全性と有効性（探索的）を調査します。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2021年1月1日～2025年12月31日（5年間）の間に当院で上記期間内に DIC 治療目的でリコモジュリンが投与された患者さん

②使用する試料等

カルテ情報：年齢、性別、体重、尿道カテーテル留置の有無、血液培養結果、投与開始日（Day1）の eGFR、JAAM-2 DIC スコア、リコモジュリン投与量（実投与量・U/kg）、重大出血の有無、（評価可能例における）DIC 離脱日数 等

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 鈴木 大介
電話：0567-65-2511（代表）